



## 子どもたちの成長

毎日のように来室する児童でも、その言動の変化に気づくことがあります。少し前まで学習時間に座っていられずふらふら動き回っていたのに、真剣に漢字の書き取りや計算に向かったり、音読が上手になったりする様子に嬉しくなります。また、かつてココフレンドによく来室していた児童が、高学年になり立派に成長した姿を久々に見かけることがあります。低くなった声で「お久しぶりです」などと挨拶されたりすると懐かしさと時の流れを感じます。東北ココフレンドも10年目の後半に入りました。

### <1> 11月の予定 (○印は開室日)

日	曜	開室	行 事 等
1	火	○	
2	水	○	
3	木	—	文化の日
4	金	○	<個人面談①>
5	土	—	
6	日	—	
7	月	○	
8	火	○	<個人面談②>
9	水	○	<個人面談③>
10	木	○	クラブ
11	金	○	<個人面談④>
12	土	—	
13	日	—	
14	月	—	県民の日
15	火	○	<個人面談⑤>
16	水	○	
17	木	○	クラブ
18	金	○	
19	土	—	
20	日	—	
21	月	○	
22	火	○	
23	水	—	勤労感謝の日
24	木	○	クラブ
25	金	○	
26	土	—	
27	日	—	
28	月	○	
29	火	○	<懇談会4・6年>
30	水	○	<懇談会2・3年/特>

### <2> 教室に忘れ物

学校では、放課後、教室に何か忘れた場合、取りに戻らないのが原則です。交通事故などの心配があるからです。ココフレンドや放課後児童保育室の場合は、学校の外に出ないので交通事故の心配はありませんが、誰もいない教室に入ることはまた別の心配もありますので、筆記用具など代用できるものはココフレンドのものを貸し出しています。ただし、学習や遊びの時間にどうしても必要となる宿題などは、職員室の先生に事情を説明して取りに戻ることもあります。

参加カードや宿題など、必要で大切なものは、教室を出る前に確認してから来室してほしいと思います。

### <3> 忘れ物・なくし物について

ほとんど毎日のように、下校の後誰かの忘れ物があります。「参加カード」、学用品、工作等の作品、衣類などが多いようです。持ち主がわかるものについては、その日のうちに担任の先生に届けるようにしています。持ち主が不明のものはしばらく置いてから「忘れ物置き場」に持っていくことにしています。衣類・帽子を含め、持ち物にはできる限り名前を書いていただきますようお願いいたします。

### <4> 放課後児童保育室(学童)との連携

ココフレンドと学童の両方に登録している児童がいます。また4年生まで学童にいて5年生からココフレンドという児童もいます。そのため、双方の職員間で情報交換をし、連携を図るようにしています。避難訓練を合同で実施することもあります。両方に登録している児童でココフレンドに参加する場合は、学童にランドセルを置いてから向かいます。終わったら学童に戻ります。ココフレンドだけを利用する日は直接来室してもいいのですが、必ず事前にその旨を学童に連絡するようお願いいたします。